

■ 日本地学教育学会全国大会秋田大会の巡検

「男鹿半島・大潟ジオパークの旅」

2019年全国地学教育研究大会・日本地学教育学会第73回全国大会秋田大会が、8月16日～19日にかけて秋田大学を会場に開催され、18日～19日には1泊2日で巡検「男鹿半島・大潟ジオパークの旅」が行われました。案内したのは秋田地



▲日本海中部地震について巡検の様子

学教育学会、男鹿市ジオパーク学習センター、兵庫県立大学などの担当で、安田海岸や寒風山のほか鶴ノ崎、潮瀬崎、加茂青砂、八望台、入道崎などを案内しました。内容は男鹿半島の地質から日本海中部地震、男鹿の文化遺産までと幅広く、楽しい巡検となりました。

▶ 北海道から男鹿に教育旅行視察

ジオパーク学習センターでは、楽しく学べる教材を紹介

8月下旬に北海道から男鹿市に教育旅行視察団が訪れました。ジオパーク学習センターにも来館し、男鹿半島・大潟ジオパークの魅力を紹介したほか学習センターの様々な教育コンテンツを体験していただきました。(火山噴火実験、竜巻実験、液状化現象実験など) ジオパーク学習センターには楽しく学べる体験型の学習教材が数多くあることから県外や海外からの学校団体の教育旅行などにも活用されています。



▲液状化現象実験を体験

話題

「君はこの夏、*何を見つけた!?!」

夏休みの「自由研究」を目的に、多くの子どもたちが学習センターに

今年も夏休み期間に、自由研究を目的にたくさん子どもたちがジオパーク学習センターに来館しました。岩石、火山灰、化石、地層などから



▲火山灰の観察をする児童

様々なテーマを見つけたようです。夏休み以降も子どもたちの興味に合わせてわかりやすく説明しますので聞きたいことがありましたら説明員にお気軽に声をかけてください。



「わたしが令和に残したい一枚の写真」募集中!! 9月29日まで 写真を学習センターに

ジオパーク学習センターでは、男鹿半島・大潟ジオパークの中であなたが令和に残したい写真を募集中。お気に入りの写真(L版)一枚をジオパーク学習センターまでお持ちください。期間は9月29日まで。もれなくジオカードが貰えます。